

山梨県議会議員一般選挙公報

(北杜市選挙区)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって縮小印刷したものです。)

子どもに夢を！青年にチャンスを！お年寄りに安心を！

山梨県自転車連盟会長として、東京オリンピック自転車競技ロードレースを誘致しました。初めての本県開催を契機に、観光の活性化、スポーツ振興を通して、魅力と活力あふれる交流都市の創造を目指します。

オリンピックを契機とした地域の活性化

将来を担う子どもたちが自ら判断し創造する能力を身につけることができるよう、25人学級の実現により、可能性を伸ばす教育の提供を図っていきます。

可能性を伸ばす教育の提供

市民誰もが安心して暮らせるよう、出生時から高齢期までの各段階で必要となる、福祉・医療・子育てなどの社会保障の充実を進めます。

安心して暮らせる福祉・医療・子育ての充実

温かく住みよい地域社会を創るため、市民の皆様の地域活動への参画と、活動への支援に積極的に取り組めます。

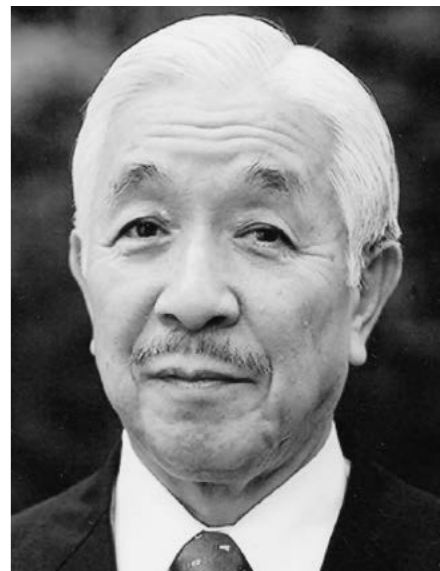
温かく住みよい地域社会の創造

市民が安心・快適に暮らすことができるよう、経済活動の活性化に資する中部横断自動車道長坂以北の早期実現、生活関連道路や交通体系の整備、防災、防犯への備えの強化に取り組めます。

安全・快適で利便性の高いまちづくり

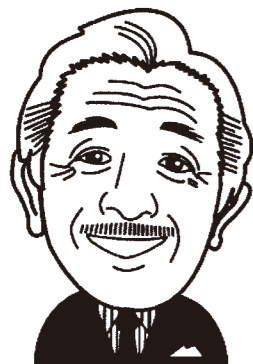
基幹産業である農業や観光のさらなる振興はもとより、人口減少に歯止めをかけるための新産業の創造に向けた企業の誘致や、雇用の創出に取り組めます。

地域を元気にする産業の振興



自民党公認

浅川 力



浅川カiproフィール (略歴)

- 昭和22年7月8日生
- 昭和41年/須玉商業高校卒業
- 昭和45年/拓殖大学卒業
- 昭和49年/昭和薬科大学卒業
- 平成23年/第120代山梨県議会議長
- 平成27年/リニア議連研究委員会委員長
- 平成18年/山梨県雪合戦連盟会長・北杜肝友会相談役
- 平成21年/山梨県観光推進機構副会長
- 平成25年/NPO法人ポールラッシュの会長兼一般社団法人北杜市観光協会会長
- 平成26年/山梨県自転車連盟会長
- 平成27年/山梨県自転車競技連盟会長・山梨県都市計画審議委員
- 平成28年/山梨県立北杜高等学校同窓会会長
- 平成30年/東京オリンピック・パラリンピック山梨県実行委員会副会長

動かそう！市民の力で

9条改憲ストップ、消費税10%増税中止、原発ゼロ



- 1 暮らしのために経済をつなぐ**
 - 最低賃金を1000円として1200円へ、非正規雇用者の待遇改善
 - 災害予防の強化(減災対策、避難対策)と既存道路の整備維持管理の徹底
 - 地産地消(食料、水、エネルギー)で持続可能な地域社会を目指す
- 2 子どもから高齢者までいのちをつなぐ**
 - 子どもの成長を育む自然保育の積極的推進
 - 高校卒業までの医療費無償化の実現、給食費の無償化、返済不要の奨学金創設
 - エリア内公共交通の充実、病院併設型高齢者住宅の拡充、医療費の負担軽減
- 3 子孫に平和な世界をつなぐ**
 - 憲法の理念を生かし人間の尊厳と平和を守る
 - 山梨平和ミュージアム(石橋湛山記念館)との連携による平和教育の推進
 - 自然、生活と共存するために地上設置型太陽光発電規制条例化

政治をひらく

- 議会運営の公開性へ
- 議会独自の調査機構の創設
- 住民投票制度の創設
- 「若者議会」の制度化



45歳 無所属 雅也

プロフィール

ひやざき(飛矢崎) 雅也

- 年齢 1974年1月19日生まれ、血液型O型
- 家族 妻、長女18歳、長男16歳、次男6歳、三男4歳
- 経歴 平成22年3月 明治大学大学院政治経済学専攻修士課程修了
- 職歴 平成26年4月 明治大学講師、日本女子大学講師、東京経済大学講師
- 北杜市での活動 平成29年4月～現在「近現代史学会」講師
- 平成30年8月～10月「ひやざき雅也さん語る」パナソニックアリーナで講演

地方政治では、行政と議会は相互に抑制と均衡の関係にあります。しかし、北杜市のいじめ問題に対する県教委の対応や、54億円もの赤字を出して閉鎖された明野処分場をめぐる県の対応に対し、県議会はチェック機能を果たしていませんでした。新知事と県議会の総与党体制が深まる今こそ、県政を厳しく監視評価する県議会が必要です。

政治学者45歳の挑戦



18歳 新たな権利 君の手に

投票日

4月7日(日)

山梨県議会議員一般選挙



- 投票時間 午前7時～午後8時(閉鎖時刻が一部繰り上げとなる投票所があります。)
- 期日前投票 4月6日(土)まで 午前8時30分～午後8時(一部の期日前投票所を除きます。)

めいすいくん

新しい時代への北杜市の課題を **対話と実行** で切り開く!!



おおしば
大柴
くにひこ

大柴邦彦が掲げる
6つのマニフェスト

①人口減少と少子化対策への対応
■人材不足の解消策として従来の業務の副業化やAIの活用、適切でスムーズな外国人の受け入れの推進

②中部横断自動車道関連事業として
■中部横断自動車道の長坂〜八千穂間の整備計画区間への早期格上げと、北杜市当局の取り組みに対する支援

③「子育て支援」「教育」「生涯学習」の充実
■いじめ対策支援
(県においての第三者委員会の立ち上げ等)
■公共施設を活用した観光支援との併用
(観光PR策の支援、併せてスポーツ大会、レクリエーションスポーツの誘致)



④産業の育成と雇用の確保
■県産材の有効利用
(県有林の適正管理につなげる一環として、遊具・ブロック塀・木製おもちゃ館などの整備)
■地域資源の確保と利用
(瑞牆山をボルタリングの聖地として推進、増富地域のユネスコエコパークの指定推進、アニマルセラピー・マウンテンサファリとして「馬のまちづくり」の推進など)

⑤福祉ニーズへの対応
■医師、看護師等の医療スタッフの確保と育成
■医療助成金制度の改善
(具体的には通院における対象年齢を6歳未満の未就学児にまで引き上げ)

⑥インフラ整備と自然災害への安全対策
■県道横手日野春停車場線の駒城橋の架け替え
(駒城橋の全面的架け替えと併せ、河川断面確保のため堤防のかさ上げを実施するなどの治水対策)



女性目線で課題を解決!! 女性の声を県政に!!

保坂たえこ 15年の思い

プロフィール

高根町議会議員 平成15年4月～平成16年11月
北杜市議会議員 平成16年11月～平成31年1月
社会福祉法人愛寿会 評議員
峡北地区更生保護女性会 会員
高根愛育班 相談役 たかね農村女性の会 会長
北杜市に産婦人科医を誘致する会 相談役



高根町議から始まり、これまで15年間、地域の皆さまと共にいろいろな活動をしてきました。福祉施設の支援、産婦人科の誘致活動、子供たちが伸びやかに育てほしいと、愛育や放課後の居場所づくり、思いやりをつちかうマナー教室や茶道教室なども開催してきました。

また、ごみの資源化を考え、廃食油を回収してバイオディーゼル油として活用する、ひまわりを栽培して遊休農地の活用と共にオイルで地産スイーツづくり、加えて種は福島放射能汚染被災地に送るなど、地道な環境活動に取り組んできました。

「女性だから気づいた」ことを一つひとつ拾って、行動してきました。DVやいじめ、虐待、不登校など、「心」や「命」を大切に考えることがますます問われます。これまで取り組んできたことを更に進めて、地域と県をつなぎ、山梨を変えていきます。

①安心して出産や子育てができるまち

- 北杜市に婦人科を開設するのに10年以上もかかりました。身近な地域で出産できる取り組みや不妊治療への支援などを図ります。
- 北杜市で実現してきた保育所「待機児童ゼロ」や、放課後の子供の居場所づくりを県内に広げ、山梨の子育てを支援します。
- 自然の中での保育を、山梨県の認定制度にしていきます。

②安全な食料とエネルギーの地産地消

- 廃食油の回収など地域の資源を活かした循環型の環境活動と自然エネルギー活用を広げます。
- 有機農業や若者の就農を支援し、地域営農集団づくりを応援します。
- 学校給食や直売所での地産地消を奨励し、六次産業化による起業を応援します。

③次世代に残そう! 素晴らしい山梨の自然環境

- 里山整備や豊かな森・水資源などの環境づくりをすすめ、次世代につなげます。
- 災害を学び、減災の地域づくりをすすめます。
- 景観や森の資源保全の観点から、地上設置型の太陽光パネルの設置を規制します。

④自宅で元気に暮らし続けられる在宅支援の充実

- 「最後まで元気に暮らしたい」この願いを持っている方は、大勢います。在宅支援を充実していくことは急務です。
- 公民館を中心としたコミュニティづくりや県全体の医療連携・救急体制の強化を促進します。
- 高齢者の足(移動手段)の確保を図ります。

女性が活躍する社会を! いっしょにつくりましょう



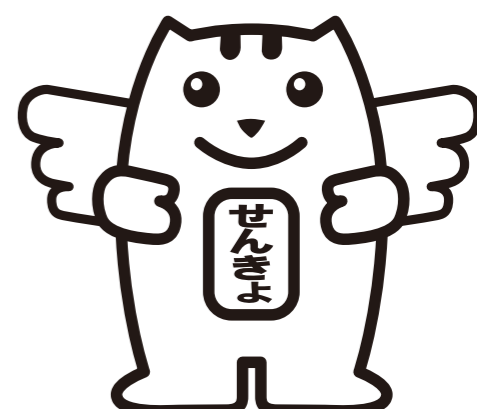
ほかさか
保坂
たえこ

その一票 未来へ続く 第一歩

投票日

4月7日(日)

山梨県議会議員一般選挙



めいすいくん

- 投票時間 午前7時～午後8時(閉鎖時刻が一部繰り上げとなる投票所があります。)
- 期日前投票 4月6日(土)まで 午前8時30分～午後8時(一部の期日前投票所を除きます。)